

## ○令和2年度地方創生推進交付金事業（「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業）実施結果一覧

	交付金充当事業名 ※下段：総合戦略における位置づけ	交付金充当事業の概要	契約内容等	実施結果（見込み含む）	担当課
1	みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業	・各事業間の連携を深めるとともに共通のPR項目を定めるなど、地域の魅力や特産品の販路拡大、地域産業の雇用確保を併せ持った、より効果的な情報発信を進めるための協議会を運営する。	●みたけ創生みらいの人材育成協議会 委員数 11名 任期 令和2年6月1日～令和4年5月31日	■第1回目…8/28（金）⇒書面開催に変更 本年度事業の前身事業「みらいの「みたけ人」育成推進事業」【H29～R1】の総括及び令和2年度からの地方創生推進交付金事業「「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業」の概要説明を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面での開催に変更し、意見を聴収した。 ■第2回目…12/18（金） 「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業の本年度の進捗状況についての報告を行うとともに、意見交換を行った。 ■第3回目…3/24（水） 「みたけ人」の人材育成を核とした御嵩の魅力情報発信促進事業の事業報告を行うとともに、岐阜の魅力を各地に発信している株式会社リトルクリエイティブセンターより講演を実施した。	企画課
2	ITプログラミング人材育成事業 «基本目標3»「挑戦のバイタリティーを」 ○施策1：IoT、AI等を活用した新産業創出	・プログラミング講座や起業家育成のワークショップの開催により、中学生、高校生の若い世代に対する、他事業の効果をより高めるためのアプリ開発等を通じた多様な情報発信を可能とする人材の育成を図る。	●ITプログラミング人材育成事業業務委託 契約期間 令和2年7月10日～令和3年3月16日 契約相手 タイムカプセル(株)	■MITAKEプログラミングスクールの実施 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、前年の12コマから9コマに減らして実施。東濃実業高等学校、可児高等学校から計19人が参加。10/31に中山道沿線のフィールドワークを実施、11/23にアイデア出しワークショップ（アイデアソン）を実施。計5つのアプリを開発（うち1つは既存アプリのアップデートによる）することができた。 ■IT企業の訪問（起業家育成） 3/16にオンラインでの実施（トピラスシステムズ株式会社様） 生徒5人参加 ■上之郷中学校におけるプログラミング授業 12/21に3年生13人を対象に授業を実施。プログラミング専用のパソコン「Ichigojam」を使い、言語「BASIC」によるプログラムを組み、簡単なゲームなどを作ることができた。	企画課
3	体験型キャリア教育事業 «基本目標3»「挑戦のバイタリティーを」 ○施策3：新産業分野の人材育成のためのキャリア教育	・高校生に対し企業訪問や企業が抱える課題解決の提案を行い、企業の雇用確保に繋げるため、自社の魅力、地域の魅力を的確に学生に向けて発信する力を育てるとともに、高校生が就労することを具体的に思い浮かべながら情報を正しく受信し、発信する力を育む。	●体験型キャリア教育事業業務委託 契約期間 令和2年8月28日～令和3年3月15日 契約相手 NPO法人 緑塾	■昨年度受講者のフォローアップ事業の実施 キャリア教育フォローアップ事業として「企業PR展」を10/26に実施し、東濃高校2年生就職希望者のうち46名が参加した。町内を中心に7事業所の協力を受け、各ブースにおいて企業PRを展開した。昨年東濃高校を卒業したOBが来校し、自分が習得した技術を後輩に伝えたり、生徒の質問に丁寧に答える場面も見られた。 ○チューセキ不動産 ○東海化成工業株式会社 ○株式会社ファミリー ○株式会社ツルタ製作所 ○株式会社日東製陶所 ○御嵩町役場 ○豊精密工業株式会社 ■キャリア教育プログラムの実施 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、協力事業所を5企業とし、グループでの作業を行わずクラス単位とした上でリモート環境を活用して実施するなど、当初の予定に変更を重ねての実施となった。企業と大学生、高校生をリモート環境で繋ぐ試みは初めてであったが、高校生が積極的に質問するなどの様子を確認できた。事務局としては容易に全体の状況を確認できるなど、リモート環境ならではのメリットも実感することができた。今回の実施方法についてはしっかりと効果を検証した上で来年度の実施に向けて検討していく必要がある。 ○NPO法人可児市国際交流協会 ○豊精密工業株式会社 ○株式会社ファミリー ○東海化成工業株式会社 ○株式会社日東製陶所	企画課

	交付金充当事業名 ※下段：総合戦略における位置づけ	交付金充当事業の概要	契約内容等	実施結果（見込み含む）	担当課
4	<b>外部人材招聘事業</b> «基本目標4»「みたけのレガシー創出を」 ○施策4：外部人材の登用で興味を惹くまちに	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦国武将語り部育成のための講座、研修会を実施することで、地域を代表する武将などについて、その魅力を正しく広く伝えることができる人材の育成を図る。</li> </ul>	—	戦国武将語り部育成事業を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により事業執行を見送った。	まちづくり課
5	<b>みたけのええもんを媒体としたシティプロモーション事業</b> «基本目標3»「挑戦のバイタリティーを」 ○施策2：農林産品等の資源を活かしたブランド開発・販路拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当町の特産品認定制度「みたけのええもん」で認定された商品を媒体としたシティプロモーションによる当町の魅力情報発信と、それに伴う販路拡大を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●みたけのええもん等販売促進事業業務委託</li> <li>契約期間 令和2年6月1日～令和3年2月28日</li> <li>契約相手 一般社団法人 たらす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■町の特産品「みたけのええもん」のさらなる知名度向上を図るためのキャラバン活動を実施</li> <li>○ええもんキャラバンinラスバ御嵩（令和2年8月8日～12日） 売上：418,730円 来場者数：600人</li> <li>○みたけがくるin可茂県事務所（令和2年12月8日） 「みたけのええもん」認定品のテイクアウト用弁当のPR販売 売上：71,600円 来場者数（弁当販売個数）：160人</li> <li>○ええもんキャラバンinオアシス21（令和2年12月13日） 売上14,150円 来場者数：200人</li> <li>■販路拡大を図るための取り組みを実施</li> <li>○岐阜名産販売(株)との連携による販路拡大の取り組み（ギフトプレミアムでの一部商品の取り扱い開始）</li> <li>○新たな「みたけのええもん」の認定（計5点）及び、認定制度の改正による工芸品部門「たからもん」の新設</li> <li>○楽天通販サイトにおける「みたけのええもん」一部商品の取り扱い開始（ネット販売によるマーケティングの展開）</li> </ul>	まちづくり課
6	<b>循環型エネルギー学習事業</b> «基本目標1»「自然のエネルギー活用を」 ○施策3：環境意識の向上と環境教育の一層の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県内唯一の環境モデル都市として、他地域のSDGs未来都市・環境未来都市、環境モデル都市の森林をフィールドに木材を中心とした循環型エネルギー等の学習を進め、当町が第2期総合戦略の基本目標の一つに掲げる「自然のエネルギー活用」をともに進める環境人材の育成と、御嵩町独自の環境情報を発信する人材の育成を図る。</li> </ul>	—	北海道下川町でのプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、中止とした。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■出前講座の実施</li> <li>学校と協働し、「地球温暖化のもたらす影響と、環境モデル都市みたけの取組みについて」をテーマとして、以下のとおり出前講座を行い、「私たちに今できることは何か」を一緒に考えた。</li> <li>○御嵩小学校4年生 90人（令和2年9月9日）</li> <li>○上之郷中学校1年生 10人（令和2年10月23日）</li> </ul>	環境モデル都市推進室